

社会資本整備総合交付金チェックシート

(河川海岸事業タイプ)

計画の名称:被災地における総合的な浸水対策の推進

事業主体名:宮城県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合	
1)計画の目標が県の総合計画と適合している。	レ
2)計画の目標が海岸保全基本計画に適合している。	レ
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性がある。	レ
2)指標・数値目標と事業内容の整合性がある。	レ
3)指標・数値目標が県民にとって分かりやすいものになっている。	レ
③事業の効果	
1)目標に対して十分な効果を得られる事業で構成されている。	レ
2)ハードとソフトの連携が図られている。	レ
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性	
1)ハード整備の必要性が整理されている。	レ
2)ハード事業で保全される区域が明確である。	レ
3)過去の被災履歴などから海岸保全施設整備の必要性が整理されている。	レ
4)海岸保全施設によって防護される区域が明確である。	レ
⑤円滑な事業執行の環境	
1)計画の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている。	レ
2)計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	レ